

根形地区社会福祉協議会だより

給食専門部会

〜思いやりと助け合いの地域を目指して〜



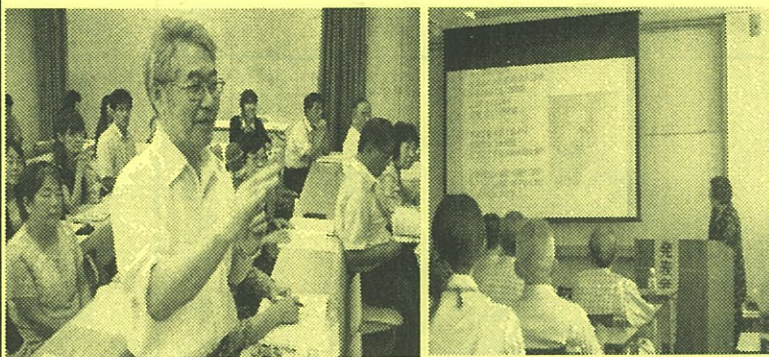
根形地区社会福祉協議会
会長 金子 恵美子

地域の皆様には、日頃から根形地区社会福祉協議会活動にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

現在、少子高齢化や核家族化による社会の環境が変化し、地域では相互に支え合う機能が弱まり、人と人とのつながりが希薄になってきているように感じます。この社会情勢に対応していくためには、地域福祉が必要とされ、日頃「目配り・気配り・心配り」に努力しています。皆様の温かな思いやりと助け合いで誰もがいきいきと安心して生活できる地域作りに今後ともご協力をお願い致します。

福祉教育の取り組み

根形地区社会福祉協議会は、平成二十四年度〜二十六年度にかけて福祉教育推進団体として指定を受けています。今年度は最終年度にあたり、福祉教育研究県大会にて活動の発表を行いました。指定終了後も、これまでの過程で学んだ福祉教育の大切さを忘れずに引き続き各学校と協力し、事業を行っていきます。



福祉教育研究県大会発表時の様子



根形小学校昔遊び教室の様子

七十歳以上のひとり暮らしの方に、毎月第三水曜日（七・八・九月を除く）に給食ボランティアの手作りの弁当をお届けしています。六月にあやめ祭りを老人福祉会館で実施しました。今年度は十七名の参加で会食会を行い、カラオケ、ゲーム、保健師指導による体操を行いました。また根形小学校、根形中学校の皆さんから頂いた心のこもった折り紙や絵手紙などに参加者から感謝の言葉を頂きました。

十二月に根形にこにこ料理教室を食生活改善員の方をリーダーに行いました。野菜たっぷり料理四品を十九名の参加で作りました。野菜がおいしく食べられて、コミュニケーションの場になってよかったですと大変好評でした。



高齢者専門部会

高齢者専門部会では、例年次の事業を行っています。

ふれあい交流会：七十歳以上ひとり暮らしの方を対象とした日帰りのバスツアーです。今年度は東京タワーと外国人観光客で賑わう浅草寺を巡り、帰路にアクアラインサービスエリア（海ほたる）に立ち寄り、楽しい旅となりました。

敬老会：昨年度は台風接近のため、中止となりましたが、今年度は無事開催することが出来、種々の催し物で楽しんで頂きました。来年度も新しい企画を計画していますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



お元気ですか

今回は今年度敬老会参加者最高齢の方へインタビューに伺いました。



三ツ作在住
石井重雄さん 99歳

敬老会は毎年参加します。長寿の秘訣は何でも好き嫌いなく食べて手や足を動かすことと人と話すことですかね。よく食べるのはバナナです。また、家族の仲が良いことも長生きには大切です。趣味は将棋や占い、俳句などです。乙女らの涙、涙に見送られ出征の駅舎、今日新駅舎（一袖ヶ浦新駅舎完成の際の一句を頂きました。）
石井さん、有難うございました。これからもお元気で。

研修専門部会

十一月二十日に東庄町社会福祉協議会へ高齢者サロンの視察を実施しました。

東庄町は旭市や茨城県神栖市に隣接する人口約一万五千人の町です。四つの地区社協があり全地区で高齢者サロンを行っています。視察に伺ってサロンの実施内容を聞くと、各地区参加者に楽しんでもらえるよう体操教室や踊りなど様々なイベントを取り入れていました。東庄町の皆さんの温かさに触れ、実りある研修となりました。



新任事業推進委員のご紹介

平成二十六年六月一日より、根形地区自治連絡会会長と地域内福祉施設のみぞみ野マルシェ服部将人さんが新たに事業推進委員として加わりました。

根形地区社協では総勢三十六名のボランティアで地域内の福祉活動を行っております。これからも引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

編集後記

日頃の皆様のご支援とご協力により地域福祉活動を行うことができたことを感謝申し上げます。

平成二十四年度からは福祉教育の推進に力を入れたり、今年度は根形公民館まつりで模擬店を出店したり、近年新たな取り組みを行うことが出来ました。

これからも事業推進委員一同、力を合わせて頑張っていきます。

研修専門部会長 大越久雄